

平成 29 年度 第 1 回長野市文化芸術振興審議会 会議録（概要）

日 時 平成 29 年 7 月 13 日（木） 午後 3 時 30 分から午後 5 時まで

場 所 長野市役所第二庁舎 10 階 会議室 203

出席者 委 員：市村委員、金澤委員、齊藤委員、中村（礼）委員、松原委員
片桐委員、中村（柏）委員

長野市：事務局（文化スポーツ振興部文化芸術課）倉石部長、浅川課長
新井補佐、山本係長、久保係長

《資料》

資料 1 第二次長野市文化芸術振興計画 事業計画 平成 29 年度版

資料 2 平成 29 年度 文化芸術振興事業の概要

1 開会

2 部長挨拶

3 会長挨拶

4 議事

(1) 第二次長野市文化芸術振興計画 事業計画 平成 28 年度事業状況及び平成 29 年度事業計画について

（事務局）

〈資料 1 について説明〉

（委員）

6 ページの小中学校音楽鑑賞教室の会場はどこですか。

（事務局）

各学校を会場としており、拠点校に集まって行っていると聞いています。

（委員）

学校の体育館などですが、非常に質の高い演奏を聴いています。

（委員）

生の音を聴くのは良いことです。また、芸術館のシートで子どもたちが、チケットを持って鑑賞をできると更に良いと思います。

（委員）

どんな感じで行っているのですか。

（委員）

30 名前後の編成で、プロの方が音楽ホールのように設えをしてくれます。60 分間の演奏で、すばらしい音楽会です。

(委員)

保護者の方は聴くことができますか。

(委員)

授業の一環なので、保護者には呼びかけていません。

(委員)

ホクト文化ホールで行う中学校の合同音楽会は保護者も聴くことができ、とても良いと思います。

(委員)

ホールに近い学校は校内音楽会をホールでやっている学校もありますが、遠い学校はバスでの移動となり、半日かかってしまうので現実的に難しい面もあります。

(委員)

合同音楽会は小学校は4部制、中学校は3部制に分けて1日2時間から2時間半で行っています。30年度からは長野市芸術館で行うため、客席が減る関係で、小学校は5部制、中学校は4部制にして行う予定です。ただし、バスの乗降の問題があります。

(委員)

先日、養護学校に出向いてコンサートを行いました。アウトリーチという小規模で出向いてのコンサート、学校体育館でのコンサートに加え、芸術館での演奏会が行えると完結となる訳ですが、小中学生のうちに日常と非日常が体験できると非常に良いと思います。ただし、どうしても移動が課題となります。

(委員)

芸術館での合同音楽会を決めたのは誰ですか。

(事務局)

授業の一環で行っていますので、校長会と相談して教育委員会の判断だと思います。

(委員)

ホールで行うことで、子どもたちに夢を与えることができます。普段できない、自分の席を探して、わくわくしながら鑑賞し、経験することが大切です。

(事務局)

芸術館の使命として、子どもたちが鑑賞する、発表する、練習する場として3つがあると考えています。学校単位での利用もありますが、個人でも鑑賞できるサマーキッズやワンコインコンサートなども企画しています。

(委員)

小さいころから文化芸術に触れることはとても重要です。

(委員)

2月11日のチェンバーオーケストラの演奏会ですが、クラブツーリズム、日本旅行と連携し、旅行商品を作って販売することで、利用促進を図りました。日本旅行の企画では、57名の方がバスでお越しになりました。これからは長野に来ないと体験できな

い旅行商品を作っていきたいと考えています。

(委員)

少しずつですが、道筋ができてきたと感じています。昨年度は完売公演はありませんでしたが、今年は高畑さんとのトークショーとかぐや姫の上映は完売、エバリー、ワンコインコンサート、水曜日のリサイタル6回も完売しました。市民の皆さんもそろそろ色々なジャンルに関心を寄せてきており、様々な聴衆がいますので、その辺をアンケートを参考として色々な事業を企画していきたいと考えています。また、旅行代理店やコンベンションビューローとも連携し、ネットワークを作って進めていきたいと考えています。

(2) 今年度の文化芸術振興事業概要について

(事務局)

〈資料2について説明〉

(委員)

街角に芸術と音楽があるまちづくりに出たいと思っているが、申し込みはどうなるのか。

(事務局)

表参道芸術音楽祭はゴールデンウィークの6日間に一同に介してのイベント。街角アート&ミュージックは年間を通じてのイベントとなります。毎回、過去の出演者に通知を出していますが、ホームページ等を見て申し込んでくる新規の方もおり、毎回、出演枠の倍近い応募があります。年間のスケジュールはホームページに掲載してあります。

(委員)

獅子舞フェスティバルを見ましたが、子どもたちが参加しており、子どもたちに繋がっていけばよいと感じました。こういった舞台を作っていただき、子どもたちにも、年配の方にも希望を与えたと思います。有難うございます。

(3) その他について

(委員)

先ほどの養護学校での鑑賞教室は非常に興味深いです。文化芸術は限られた一部の人しか恩恵を受けていないのではと感じています。年配やハンディキャップを持って触れることが出来ない人にももう少し手厚くできないかと感じています。また、文化芸術に食文化を加えることができないかと考えています。

(委員)

特別養護学校に出前に行くと、子どもたちの感性に驚きます。ろう学校の子どもたちもステージ上で演奏を聴かせると、彼らなりに聴くことができます。彼らも芸術館が来たことは知っていましたが、自分たちには縁の無いものだと思っていたようです。現

在、小学校でのアウトリートを行っていますが、保育園にも出向いてお母さんたちにも一緒に聴いてほしいと思っています。また、音楽家にとっても障害者の前でやることは自分たちの演奏がすぐに実感できるので、非常に良いことです。

(委員)

ハンディを持った子どもたちの反応を見てお母さんたちも喜んでくれます。

(委員)

一人でも多くの方に係ってもらえないかと感じます。

5 閉会